

# 天下茶屋中学校

## 校長室便り

平成二十八年三月九日号



### それぞれのステージへ



昨日までの暖かさが嘘のように、今日はぐんと寒くなりました。一時期収まつていたインフルエンザが、再び流行りそうな気配も出てきました。手洗いやうがいを励行し、休眠と栄養をしつかりとり、学期の最後を締めくくください。

3年生は、明日が公立高等学校の一般選抜です。ここまでいたら、じたばたしても仕方がありません。明日に備えて、体調を管理すること、心を落ち着かせることを心がけましょう。健闘を祈ります。

また、明後日は卒業式ですね。この3年間頑張ってきた皆さんですから、卒業式においても、立派に振る舞ってくれることだろうと思います。また、卒業の歌では、3年間の想いを、力強い歌声にのせて届けてください。4月からの新たなるステージでの活躍をお祈りします。

1・2年生の皆さんは、あと3週間もすれば進級します。1年生は学校の中堅となり、2年生は最上級生となります。

入学してくる新入生は、中学校生活に対する大きな期待を抱きながらも、少しの不安を感じていることでしょう。また、入学当初は何も分からぬ状態です。

中学校生活への期待は、上級生の頼もしさなどをみて膨らんでいきます。

不安感は上級生からの優しさなどで和らぎ、安心感へと変わっていきます。

1・2年生は、新入生の手本となるような上級生を目指してください。

ところで、新入生の手本になるためには何が必要でしょか。こんな言葉があります。「実るほど頭を垂れる稻穂かな」稻は、実が成長するほど穂が垂れ下がります。転じて、人間も学問や徳が深まるほど謙虚になるという意味です。逆に、小人物ほど、尊大に振る舞うものであるとも言えます。

1・2年生の皆さんは、この1年間ないし2年間、本校でたくさんのこと学んできました。「ルールを守ること」「あいさつをすること」「授業を真面目に受けること」など。これまで、学んできただことを実践することで、新入生はその姿を見て、安心するだろうし、自分たちも頑張らなければならぬと思うのです。こういった意味で、1・2年生の皆さんは、重要な役割を担うことになることを忘れないでください。修了式まであとわずか。最後まで手を抜かず頑張りましょう。

### 3月の行事



18日(金)	新入生入学前登校
19日(土)	公立高等学校一般選抜発表
22日(火)	期末懇談(希望者のみ)
23日(水)	期末懇談(希望者のみ)
24日(木)	2年生百人一首大会 修了式

学校ホームページの閲覧は  
で検索。

大阪市教育委員会 天下茶屋中学校

